

# 学校運営協議会便り

令和4年10月21日（金）発行 第1号 発行元：登別市立西陵中学校事務局

令和4年度がスタートして、半年以上が過ぎ、後半の教育活動を行っております。  
コロナウィルス感染症拡大防止の観点より、運営協議会委員の皆様の健康と安全を第一に考え、今年度の開催について延期とさせて頂いておりました。少しずつ社会全体が緩和への方向へと動き出した今、書面を通じて、この半年間の本校の教育活動についてご報告させて頂きます。何かご不明な点等がございましたら、学校までご連絡いただければ幸いです

## 1. 学校評価について

1 学期末に学校評価アンケート（生徒、保護者）を実施し、学校便り8月号にて、その結果についてお知らせしました。（別紙参照）

結果から、1「学校は、学校便り・学級通信・さくら連絡網・HP等を通じて、教育方針や教育活動をわかりやすく説明している」、2「学校は、子どもの相談、連絡、保護者の願いや要望に対して、誠意をもって対応している」、3「学校は、学習における子どもの能力や努力を適切に評価している」、4「学校は、将来の進路や職業について適切な指導を行っている」、5「学校は、いじめに対する情報を提示し、「いじめは絶対に許されない」という認識を子どもたちに育んでいる」、6「私（我が家）は、携帯電話やスマートフォンの使い方について、ルールや約束がある」 この6点については、昨年度評価より+0.2ポイント上昇した項目でした。

しかし、「学校は、子どもたちが「わかった」「できた」「使えた」と実感できる授業をしている」、「学校は、子ども一人一人をよく理解し、大切にしている」 この2点については、全職員で課題として受け止め、授業改善を中心とした研修の充実と、重点教育目標「**共に学び高めあうこと**」の具現化に向けて、それぞれが更に持ち味を発揮できる教育活動の取組充実発展を目指しているところです。

## 2. コロナ禍な状況乗り越えて

7月15日（金）本校グラウンドにて、体育祭を実施。全校生徒を3つの異学年縦割り集団に分けて開催。約70名以上の保護者の参観がありました。



## 3. 旅行的行事

3年生修学旅行（北海道内）、2年生宿泊研修（道南森町周辺）、1年生自然体験学習（ふおれすと鉱山）を実施。感染対策を十分講じながら、その時できる最大限の工夫を取り入れ無事成功。改めて学年・学級の絆が深まる学校行事となりました。



## 4. 第1回土曜授業実施

全校道徳「いじめ」について考え、いじめゼロスローガン **2022 桜桃梅李**を設定。9月末において、学校として、いじめ認知件数は0（ゼロ）です。

## 5. 小中一貫教育連携推進協議会を2年ぶりに開催。

9年間（幌別西小学校～西陵中学校）を通して目指す児童生徒像について意見を交流しました。また、コロナ禍が完全に終息してはませんが、全校生徒が一同に介した学校祭を実施。保護者が自由に学校内を参観できる授業公開日を設定し、実施しました。